

次に、挿入した画像を帳票に表示させるための設定を行います。

配置した書式シートに対応した印刷設定値シートで設定を行います。

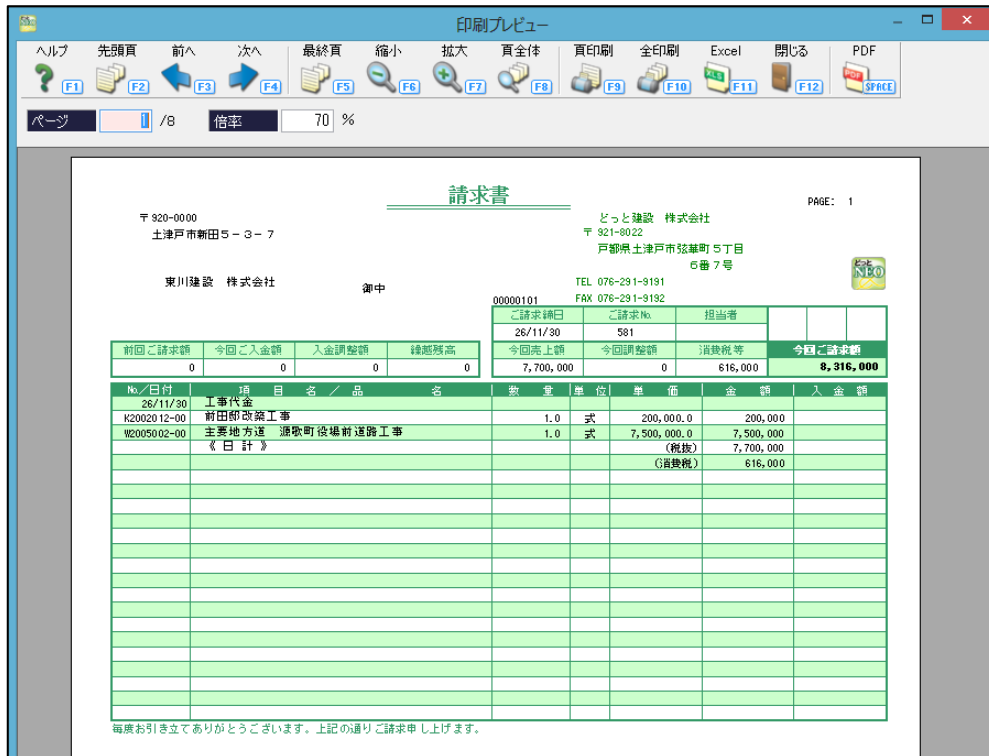
設定	帳票の種類※1	設定場所
画像印字設定	カード形式	不要
	一覧形式 ヘッダー&明細形式 複数データ表示形式	グループキー変更後にシート切替する：1 1 シート内の制限ページ数：1 22 グループキー変更後にシート切替する※5 1 23 1シート内の制限ページ数※6 1 注)毎ページに画像の出力が必要な場合は、 1 シート内の制限ページ数を必ず「1」で設定します。
カラー印字設定	カード形式	書式内で計算式、またはカラー印字を使用する：1
	一覧形式 ヘッダー&明細形式 複数データ表示形式	25 書式内で計算式、またはカラー印字を使用する※8 1

※1 帳票の種類

カード形式	注文書など	一覧形式	工事別原価一覧表など
ヘッダー&明細形式	工事台帳、請求書など	複数データ表示形式	工事情報など

請求書（例）の書式シート「請求書(請求先別)」と「請求書控(請求先別)」に画像を挿入した場合、「印刷設定値(請求書(請求先別))」と「印刷設定値(請求書控(請求先別))」の両方に設定を行います。

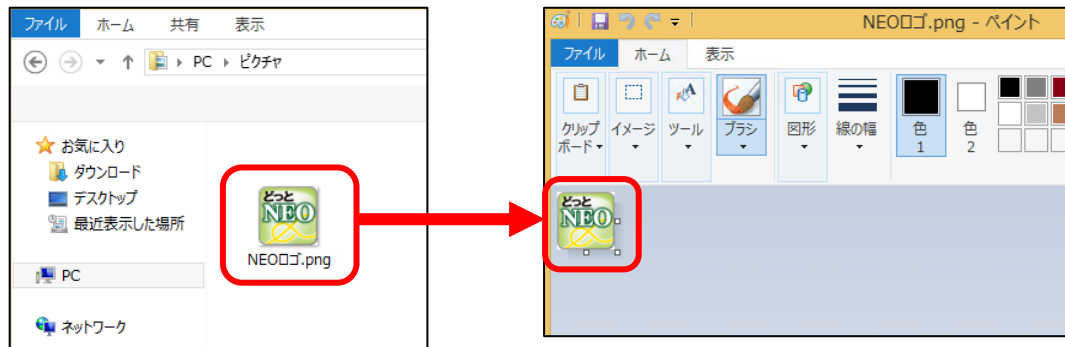
- ④ Excel フリー書式ファイルを保存します。
- ⑤ 帳票のプレビューで配置を確認します。



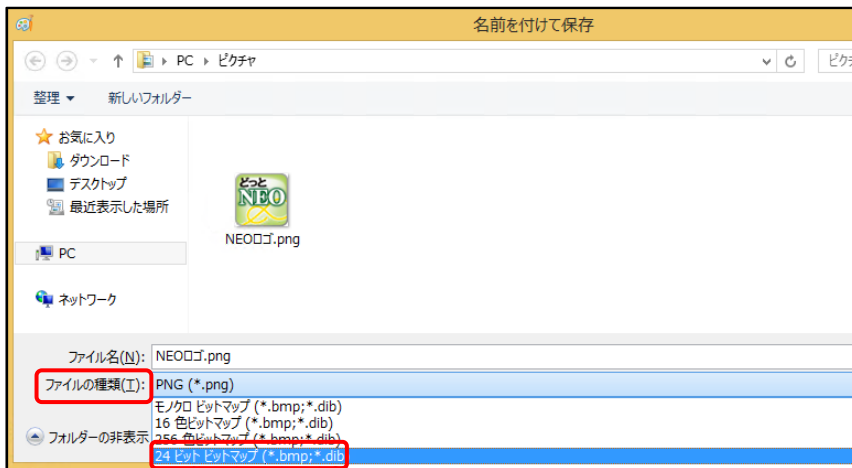
◆画像挿入のポイント◆

Excel のバージョンによって、画像が正しく表示されない場合があります。
以下の手順で画像を挿入してください。

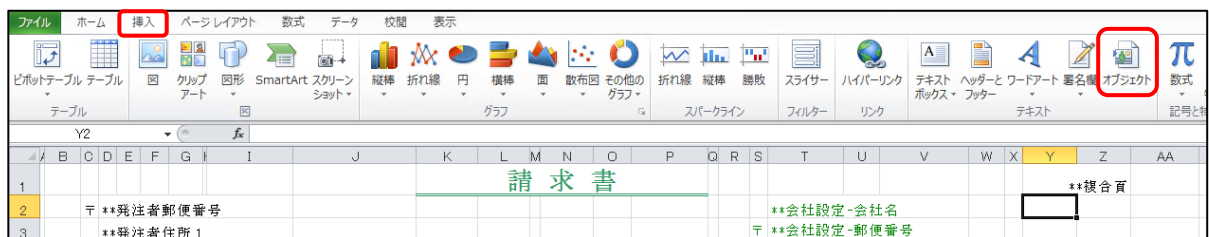
- ① 画像データを「ペイント」にドラッグし、貼り付けします。



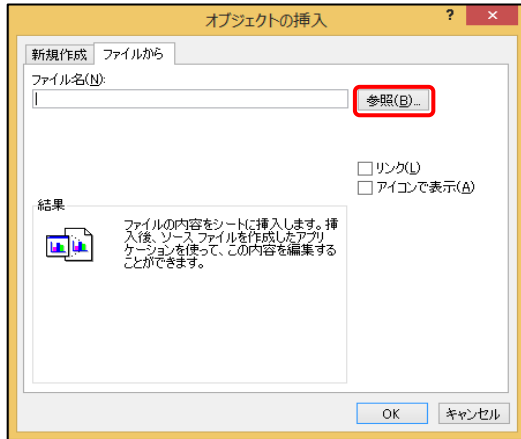
- ② ファイル「名前を付けて保存」を押し、ファイルの種類をビットマップに変更し、保存します。



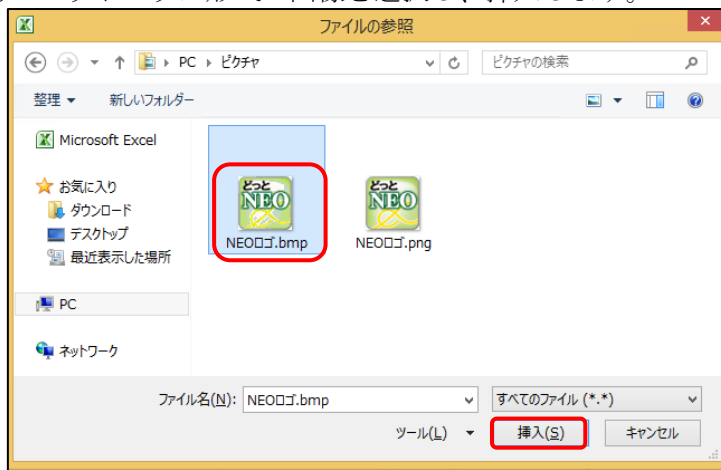
- ③ Excel フリーファイルを起動し、挿入→オブジェクトを選択します。



- ④ 「ファイルから」のタブを開き、参照ボタンから挿入したい画像を選択します。



- ⑤ ビットマップ形式の画像を選択し、挿入します。



- ⑥ 挿入した画像を帳票に表示させるため、配置した書式シートに対応した印刷設定値シートの「書式内で計算式、またはカラー印字を使用する」という項目に、「1」を入力してください。

1	セクション	詳細	印刷領域1	印刷領域2	
2	ページヘッダー	開始行	1	12	
3		行数	1	2	
4	レポートヘッダー	開始行	2		
5		行数	10		
6		2頁目以降※1	2		
7		行数	8		
8	明細	グループヘッダー	開始行	14	
9		行数		1	
10		奇数行	開始行		15
11		偶数行	開始行		16
12		行数			1
13		グループフッター	開始行	17	
14		行数		2	
15	レポートフッター	開始行			
16		行数			
17	ページフッター※2	開始行	36		
18		行数	2		
19		グループフッターは明細の背景を使用※3		1	
20		グループキー変更後に改ページする※4			
21		グループキーが同じ場合でも2行目以降印字する			
22		グループキー変更後にシート切替する※5			
23		1シート内の制限ページ数※6			
24		フッター行の値を明細行の計算式で使用する※7			
25		書式内で計算式、またはカラー印字を使用する※8	1		
26	ヘッダー部の特殊明細出力	領域の開始行			
27		明細ブロック領域	領域の開始行		
28			領域の開始列		
29		ヘッダー	領域の列数		
30		行数			
31	明細	開始行			
32		1レコードの行数			
33		明細数			
34	フッター	開始行			
35		行数			
50					